

受験番号		名前	
------	--	----	--

平成 31 年度 大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト

幼稚園・小学校共通 教科専門 問題集 (択一式)

受験中の心得

- 試験時間中は、すべて試験監督の指示に従ってください。
- 試験開始後、まず名前を記入し、受験番号を次の〔記入例〕に従って黒くぬりつぶしてください。

〔記入例〕

解答用紙	名前 教育 花子
受験番号 A 9 B 8 C 7 D 6 E 5 F 0	
A ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ●	
B ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩	
C ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ● ⑧ ⑨ ⑩	
D ① ② ③ ④ ⑤ ● ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	
E ① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	
F ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ●	

- 答は解答用紙に記入してください。
- 問題はいずれも五つの答えがでていますが、そのうち最も適切と思われる答えを一つ選んで、解答用紙の問題番号の右にある五つの数字のうち一つを次の〔解答例〕のように黒くぬりつぶしてください。

〔解答例〕 1 日本の首都はどこか。1～5から一つ選べ。
 1 京都 2 奈良 3 東京 4 名古屋 5 大阪
 この場合、正答は「3 東京」なので、解答用紙の問題番号1の
 右横に並んでいる③を黒くぬりつぶせばよいのです。

1 0 0 ● 0 0

- 間違ってぬりつぶしたときは、消ゴムでよく消してください。
- 問題は 30 問（幼稚園、国語、社会、算数、理科、英語）となっています。
- 時間は 90 分です。
- 途中退室はできません。
- 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
- 計算を必要とする場合は問題集の余白を利用してください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

- ① 次のア～エの各文について、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）領域「健康」の内容についての記述として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 幼稚園生活の中で、危険な遊び方や場所、遊具などについてその場で具体的に知らせたり、気付かせたりし、状況に応じて安全な行動がとれるようにすることが重要である。

イ 自分たちでつくったり、地域の人々が育ててくれたりした身近な食べ物の名前や味、色、形などに親しみながら食べ物への興味や関心をもつようになることが、日常の食事を大切にしたりする態度を育むことにつながる。

ウ 安全な交通の習慣や災害、あるいは不審者との遭遇などの際の行動の仕方などについては、幼稚園全体の教職員の協力体制や家庭との連携の下、幼児の発達の特性を十分に理解し、日常的な指導を積み重ねていくことが重要である。

エ 心と体の発達を調和的に促すためには、特定の活動に偏ることなく、様々な活動に親しみ、それらを楽しむことで心や体を十分に動かすことが必要である。そのためには、幼児の発想や興味を大切にして自分から様々な活動に楽しんで取り組むようにすることが大切である。

	ア	イ	ウ	エ
1	○	○	○	○
2	○	○	×	○
3	○	×	○	×
4	×	×	○	×
5	×	○	×	○

② 次のア～オの各文のうち、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）領域「言葉」の内容の取扱いについての記述として正しいものの組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 幼児が言葉を使って表現することを楽しむようになるためには、単に言葉を覚えさせのではなく、日常生活の中で見たり、聞いたりしたこととそのときに聞いた言葉を重ね合わせながら、意味あるものとして言葉に出会わせていくことが望ましい。

イ 絵本が幼児の目に触れやすい場に置かれ、落ち着いてじっくり見ることができる環境があることで、一人一人の幼児と絵本との出会いは一層充実したものとなっていく。そのため、保育室における幼児の動線などを考えて絵本のコーナーを作っていくようになることが求められる。

ウ 幼児期の発達を踏まえて、言葉遊びを楽しむことも、いろいろな言葉に親しむ機会となる。例えば、リズミカルな節回しの手遊びや童謡を歌うことは、体でリズムを感じながらいろいろな言葉を使って表現する楽しさにつながる。

エ 幼児期における数量や文字に関する指導は、確実に数を数えられたり、文字を正確に読みたり、書けたりすることを目指すものではない。幼児期に大切にしたいことは、習熟の指導に努めるのではなく、幼児が興味や関心を十分に広げ、数量や文字に関わる感覚を豊かにできるようにすることである。

オ 幼児の興味や関心の状況は年齢による差が大きいことに配慮し、生活と切り離した形で覚え込ませる画一的な指導ではなく、年齢に応じて、文字を読んだり書いたりする楽しさを感じる経験を積み重ねていくことが大切である。

- 1 ア イ ウ
- 2 ア イ エ
- 3 ア ウ オ
- 4 イ エ オ
- 5 ウ エ オ

- ③ 次の(1)～(4)は、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）第1章第2節 幼稚園教育において育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に関する項目である。(1)～(4)の内容として正しいものをア～クから選んだとき、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

(1) 健康な心と体

- ア 5歳児後半には、友達から認められることで更に自信をもつようになることを踏まえ、一人一人の幼児のよさが友達に伝わるように認めたり、学級全体の中で認め合える機会をつくったりするなどの工夫が重要になる。
- イ 教師は、幼稚園生活の流れ、幼稚園内の様々な場所や遊具、教師や友達など、それぞれが幼児にどのように受け止められ、いかなる意味をもつのかについて捉え、幼児の主体的な活動を促す環境をつくり出すことが必要である。

(2) 社会生活との関わり

- ウ 5歳児の後半には、好奇心や探究心が一層高まり、関心のあることについて、より詳しく知りたいと思ったり、より本物らしくしたいと考えて遊びの中で工夫したりする中で、身近にあるものから必要な情報を取り入れる姿が見られるようになる。
- エ 教師はそれまでの幼児の経験を念頭に置き、相手の気持ちを分かろうとしたり、遊びや生活をよりよくしていこうとしたりする姿を丁寧に捉え、認め、励まし、その状況などを学級の幼児にも伝えていくことが大切である。

(3) 自然との関わり・生命の尊重

- オ 5歳児の後半になると、遊びや生活の中で、物の性質や仕組みなどを生かして、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、身近な環境との多様な関わりを楽しむようになる。
- カ 5歳児の後半には、好奇心や探究心をもって考えたことをその幼児なりの言葉などで素直に表現しながら、身近な事象への関心を高めていく。

(4) 豊かな感性と表現

- キ 教師は、一人一人の幼児が様々に表現する楽しさを大切にするとともに、多様な素材や用具に触れながらイメージやアイデアが生まれるように、環境を整えていく。また、幼児同士で表現を工夫しながら進める姿や、それぞれの表現を友達と認め合い、取り入れたり新たな表現を考えたりすることを楽しむ姿を十分に認め、更なる意欲につなげていくことも大切である。
- ク 教師は、幼児の状況に応じて、言葉を付け加えるなどして、幼児同士の話が伝わり合うように援助する必要がある。また、絵本や物語の世界に浸り込むことで、豊かな言葉や表現に触れられるようにしたり、教師自身が豊かな表現を伝えるモデルとしての役

割を果たすことで、様々な言葉に出会う機会をつくったりするなどの配慮をすることが必要である。

(1) (2) (3) (4)

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | エ | オ | ク |
| 2 | ア | エ | カ | ク |
| 3 | イ | ウ | オ | キ |
| 4 | イ | ウ | カ | キ |
| 5 | イ | エ | オ | キ |

- 4 次のア～オの各文のうち、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）領域「環境」の内容についての記述として、正しいもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 幼稚園生活の中で、身近な物を大切にし、無駄なことをしないようにする気持ちを育てることが大切である。

イ 身近にある物や遊具、用具などを使って試したり、考えたり、作ったりしながら、探究していく態度を育てることが大切である。

ウ 生活の様々な場面で自分なりに考えて自分の力でやってみようとする態度を育てるとは、生きる力を身に付け、自らの生活を確立していく上で大切である。

エ 幼稚園生活で親しんだ伝統的な遊びを家族や地域の人々と一緒に楽しむことなどにより幼児が豊かな体験をすることも大切である。

オ 幼稚園生活の中で、身近に感じられる情報に接したり、それを生活に取り入れたりする体験を重ねる中で、次第に自分の生活に関係の深い情報に興味や関心をもつようになることが大切である。

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | オ | |
| 2 | ア | ウ | エ | |
| 3 | イ | ウ | エ | |
| 4 | ア | イ | ウ | オ |
| 5 | ア | イ | エ | オ |

5 次のア～オの各文のうち、学校・幼稚園に関する法規等についての記述として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 幼稚園には、学級数に応じ、教育上、保健衛生上及び安全上必要な種類及び数の園具及び教具を備えなければならない。

イ 国及び地方公共団体が設置する学校は、特定の宗教のための宗教教育その他宗教的活動をしてはならない。

ウ 幼稚園の教育課程その他の保育内容に関する事項は、第二十二条及び第二十三条の規定に従い、文部科学大臣が定める。

エ 一学級の児童数は、四十人以下を原則とする。

オ 国及び地方公共団体は、障害のある者が、その障害の状態に応じ、十分な教育を受けられるよう、教育上必要な支援を講じなければならない。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	○	×	×	○	×
2	○	○	○	×	○
3	○	○	○	×	×
4	×	×	×	○	○
5	×	○	○	×	○

6 次のア～オの各文は、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）第1章第4節 指導計画の作成と幼児理解に基づいた評価に関する記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 幼稚園生活を通して、個々の幼児が学校教育法における幼稚園教育の目標を達成していくためには、まず、教師が、あらかじめ幼児の発達に必要な経験を見通し、各時期の発達の特性を踏まえつつ、教育課程に沿った指導計画を立てて継続的な指導を行うことが必要である。

イ 指導計画は、一人一人の幼児が幼児期にふさわしい生活を展開して必要な経験を得ていくように、教師はあらかじめ考えた仮説を実現することに留意して指導を行うことが大切である。

ウ 幼児理解に基づき、遊びや生活の中で幼児の姿がどのように変容しているかを捉えながら、そのような姿が生み出されてきた様々な状況について適切かどうかを検討して、幼児の育ちをよりよいものに改善するための手掛けりを求めることが評価である。

エ 評価の妥当性や信頼性が高められるよう、例えば、幼児一人一人のよさや可能性などを把握するために、日々の記録やエピソード、写真などの幼児の評価の参考となる情報を生かしながら評価を行ったり、他の幼児と比較したりして、より多面的に幼児を捉える工夫をするとともに、評価に関する園内研修を通じて、幼稚園全体で組織的かつ計画的に取り組むことが大切である。

オ 幼稚園の園長は幼児の指導要領の抄本又は写しを作成し、これを小学校等の校長に送付しなければならないこととなっている。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	○	×	○	×	○
2	○	×	×	×	○
3	○	×	×	○	×
4	×	○	○	○	○
5	×	○	×	○	×

7 次のA～Dは、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）領域「人間関係」の内容の取扱いにおいて示されている、幼児が自分自身の生活を確立し、自分の力で行うことの充実感を味わうようになるために、教師が配慮する内容である。A～Dの説明として最もふさわしいものを下のア～エから選んだ場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

- A 共に考えること
- B 幼児の行動に温かい関心を寄せること
- C 心の動きに応答すること
- D 幼児なりの達成感を味わう経験を支えること

ア 幼児が多様な感情を体験し、試行錯誤しながら自分の力で行うことの充実感や満足感を味わうことができるようになるには、その心の動きに対して柔軟な応じ方をすることが重要である。教師が答えを示すのではなく、幼児の心の動きに沿って共に心を動かしたり、知恵を出し合ったりする関わり方が求められる。

イ やたらに褒めたり、励ましたり、付きまとったりすることではない。大人がもっている判断の基準にとらわれることなく、幼児のありのままの姿をそのまま受け止め、期待をもって見守ることである。このような肯定的な教師のまなざしから、幼児は、自分が教師に見守られ、受け入れられていることを感じ取っていく。しかし、「待つ」とか「見守る」ということは、幼児のすることをそのまま放置して何もしないことではない。幼児が他者を必要とするときに、それに応じる姿勢を教師は常にもつことが大切なのである。それは、幼児の発達に対する理解と自分から伸びていく力をもっている存在としての幼児という見方に支えられて生まれてくる教師の表情やまなざし、あるいは言葉や配慮なのである。

ウ 幼児が何かをやろうとしている過程では、うまくいかずにくじけそうになることもある。また、「やりたくない」と言っていても、自分には難しいと思えて諦めていることもある。教師は、幼児の表情や仕草、体の動きから幼児の気持ちを読み取り、見通しがもてるよう共に考えたり、やり方を知らせて励ましたりしながら、幼児が自分の力でやり遂げることができるよう幼児の心に寄り添いながら支えることが大切である。

エ 言葉だけで意見や知恵を出し合うことではない。相手の立場に立って、相手の調子に合わせて考えようとする姿勢が必要となる。相手と同じことをやってみるとことやそばに寄ったり、手をつないだりすることなどによって、体の動かし方や視線といった言葉にならないサインを感じ取っていくことが大切であり、結果よりも、むしろ、幼児と一緒に過ごし、その心に寄り添いながらその幼児らしい考え方や思いを大切にすることが重要である。併せて幼児一人一人の発達に応じて、思いや考えを引き出したり、考えが広がるようなきっかけを与えてたりするなどの関わりも大切である。

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| 1 | A—ア | B—エ | C—ウ | D—イ |
| 2 | A—イ | B—ウ | C—エ | D—ア |
| 3 | A—ウ | B—ア | C—イ | D—エ |
| 4 | A—ウ | B—イ | C—ア | D—エ |
| 5 | A—エ | B—イ | C—ア | D—ウ |

- 8 次のア～エの各文のうち、「幼児期運動指針」（幼児期運動指針策定委員会 平成24年3月）の「4幼児期の運動の在り方」についての記述として、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 多様な動きの獲得のためには、量（時間）的な保障も大切である。一般的に幼児は、興味をもった遊びに熱中して取り組むが、他の遊びにも興味をもち、遊びを次々に変えていく場合も多い。

イ 幼児の興味や関心、意欲など運動に取り組んでいく過程を大切にしながら、幼児期に早急な結果を求めるのではなく、小学校以降の運動や生涯にわたってスポーツを楽しむための基盤を育成することを目指すことが重要である。

ウ 遊びとしての運動は、幼児が自分たちの興味や関心に基づいて進んで行うことが大切であるため、散歩や手伝いなどの生活の中での動きは運動に含めず、幼児が自分で考え工夫し挑戦できるような指導が求められる。

エ 体を動かすことが幼稚園や保育所などでの一過性のものとならないように、家庭や地域にも情報を発信し、共に育てる姿勢をもてるようにすること。

	ア	イ	ウ	エ
1	○	○	○	○
2	○	○	×	○
3	○	○	×	×
4	×	×	○	×
5	×	×	×	○

- 9 次のア～オの各文のうち、幼稚園教育要領（平成29年3月告示）第3章「教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動などの留意事項」の記述として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 教育課程に基づく活動を考慮し、必ず活動を連続させるようにすること。その際、教育課程に基づく活動を担当する教師と緊密な連携を図るようにすること。

イ 家庭や地域での幼児の生活も考慮し、教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動の計画を作成すること。その際、地域の人々と連携するなど、地域の様々な資源を活用しつつ、多様な体験ができるようにすること。

ウ 家庭との緊密な連携を図ること。その際、情報交換の機会を設けたりするなど、保護者が、幼稚園と共に幼児を育てるという意識が高まるようにすること。

エ 地域の実態や保護者の事情とともに幼児の生活のリズムを踏まえつつ、例えば実施日数や時間などについて、弾力的な運用に配慮すること。

オ 教育活動であることから、適切な指導体制を整備した上で、幼稚園の教師の責任と指導の下に行うこと。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	○	○	×	×	○
2	○	×	○	○	×
3	○	×	×	×	○
4	×	○	○	○	○
5	×	○	○	○	×

- 10 次の文章は、「幼児期から児童期への教育」(国立教育政策研究所教育課程研究センター 平成17年2月)から作成した、入園して間もない満3歳児4月の事例である。

幼稚園教育要領(平成29年3月告示)領域「言葉」の面から、この事例においてふさわしい教師のかかわりをA、その教師のかかわりに関する説明をBにおいて選択し、幼稚園教育要領(平成29年3月告示)領域「言葉」の内容についての記述として正しいものをCから選択したとき、正しいものの組合せはどれか。1~5から一つ選べ。

事例(満3歳児 4月)

入園して2週間。幼稚園生活に安定していく姿は一人一人異なるが、教師が絵本を読み聞かせるひとときはみんな大好きで、そのときには喜んで教師の前に集まつてくる。これは、タヌキが友達の様々な色の風船を取ってしまう絵本を、幼児たちが興味深く見ていたときのことである。

タヌキがみんなの風船を集めてしまった場面になると、一人の幼児が「僕、赤が好き」と立ち上がって言う。すると、幼児たちは「私は黄色がほしい」「私が黄色」「僕、青がいいな」「レッドのシャツ、持っているよ」「〇〇レッドって、一番強いんだよ」と思い付いたことを次々に言い出し、絵本の読み聞かせどころではなくなってしまった。

A 〈事例における教師のかかわり〉

ア しばらくの間、絵本を読むことをやめて、幼児たちのおしゃべりに付き合うことにした。幼児たちが一通り自分の思いを言った後に、教師が「さあ、タヌキさん、どうしたかな」と、再び絵本を取り出し、読み進めていった。

イ 教師は絵本を読むのをいったん止め「立ち上がっておしゃべりするのはいけません」と話を遮り、立ち上がって話す幼児に注意を促した。そして「今は絵本を見るときですね。静かに見ましょう」と全員に声をかけ再び絵本を取り出し、読み進めていった。

B 〈事例における教師のかかわりに関する説明〉

ウ 幼児の素朴な表現をそのまま受け止め、応じていく教師の存在が何より重要である。幼児の気持ちを受け止める教師のまなざしや表情、醸し出す雰囲気、言葉などに支えられて、幼児は自分の思いを安心して言葉に表すようになる。

エ 幼児は、人の話をよく聞くことで、自分の話をしようとする気持ちになることから、まずは教師の話を聞く態度を身につけることが第一である。そのためにも言葉でよくわかるように指示を出し、話を聞く態度を身につけさせることで、幼児は自分の思いを表現できるようになっていく。

C <幼稚園教育要領（平成29年3月告示）領域の内容>

オ 友達と楽しく生活する中できまりの大切さに気付き、守ろうとする。

カ 先生や友達の言葉や話に興味や関心をもち、親しみをもって聞いたり、話したりする。

キ よいことや悪いことがあることに気付き、考えながら行動する。

	A	B	C
1	ア	ウ	オ
2	イ	エ	キ
3	ア	ウ	キ
4	イ	エ	オ
5	ア	ウ	カ

[11 ~ 13]

次の文章を読んで、問い合わせ[11 ~ 13]に答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『生きる意味』

上田紀行著 株式会社岩波書店

135 ページ6行目から 137 ページ3行目まで

(上田 紀行『生きる意味』)

- 11 本文中の空欄ア～ウに入る言葉の組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

	ア	イ	ウ
1	空気	露骨	無下
2	空氣	顯著	鵜呑み
3	空氣	露骨	鵜呑み
4	潮流	顯著	鵜呑み
5	潮流	露骨	無下

- 12 下線部①のように、筆者が考えている理由として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

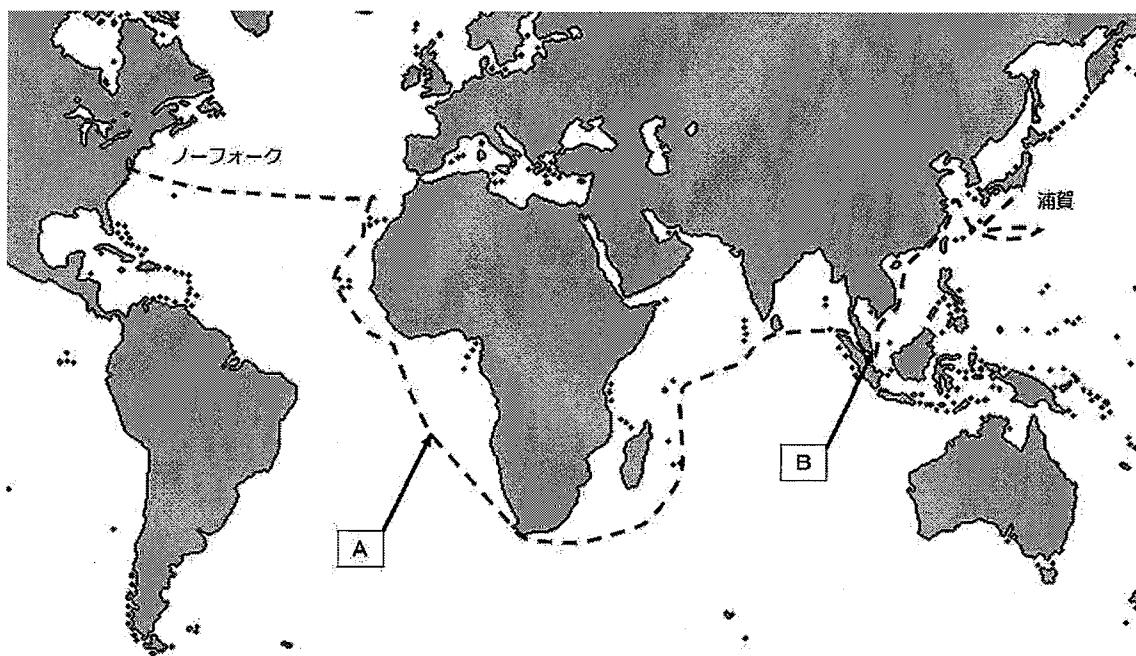
- 「心の時代」が説かれているにもかかわらず、私たちがいっこうに豊かさを感じることができないから。
- 社会が転換期を迎える、「これからはモノの時代ではなく、心の時代だ」と言われるようになつたから。
- 評論家やオピニオンリーダーの言うことが、次の時代に目指すべき意味を指示示さなくなつたから。
- 人生のQOLは自分自身が「生きる意味」をどこに定めるかで決まつてくるものだから。
- 誰にとっても正しい「心の時代」というものがない時代を迎えたから。

- 13 下線部②とあるが、筆者がとらえている「心の時代」の説明として適切でないものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 自分がいま一番何を求めているのかに従つて生きていこうという時代。
- 「心」が誰の心なのかという出発点に全く意識が払われていない時代。
- 「他者の目」からの要求に惑わされず生きていこうという時代。
- 私たちひとりひとりの心の満足が出発点になる時代。
- 自分の感じ方を尊重して生きていこうという時代。

[14 ~ 15]

次の地図に記された航路はペリーが 1852 年にアメリカを出航し、1853 年に 4 隻の艦船を率いて浦賀に来航した際のものである。この地図に関して、問い合わせ [14] 、 [15] に答えよ。



[14] 地図中の A は島、 B は都市を示している。 A と B の適切な組合せはどれか。 1~5 から一つ選べ。

- | | |
|-------------|----------|
| 1 A マダガスカル島 | B シンガポール |
| 2 A セイロン島 | B マニラ |
| 3 A セントヘレナ島 | B シンガポール |
| 4 A セントヘレナ島 | B ゴア |
| 5 A マダガスカル島 | B マニラ |

[15] ペリーが出国した時点のアメリカ合衆国大統領と日本に来航した時点の江戸幕府の老中の組合せとして適切なものはどれか。 1~5 から一つ選べ。

- | | 大統領 | 老中 |
|---|-------|------|
| 1 | フィルモア | 水野忠邦 |
| 2 | フィルモア | 阿部正弘 |
| 3 | リンカーン | 阿部正弘 |
| 4 | リンカーン | 堀田正睦 |
| 5 | フィルモア | 堀田正睦 |

16 18世紀後半から19世紀前半にかけての日本の出来事について述べた次のA～Eの各文のうち、内容として正しいものの組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

- A 1792年、ラクスマンがロシア使節として根室に来航し、漂流民高田屋嘉兵衛を日本に送還した。
- B 1804年、ロシア使節レザーノフが信牌を携えて長崎に来航し、通商関係の樹立を求めた。
- C 1808年、イギリス軍艦フェートン号が長崎港に侵入し、オランダ商館員を人質に取って、食糧・飲料水を要求した。
- D 1811年、世界周航の途中で国後島、択捉島を測量中のロシア軍艦長プチャーチンを幕府役人が捕え、松前と箱館に監禁した。
- E 1837年、幕府が異国船打払令によりアメリカ船モリソン号を砲撃し退去させたことに對し、洋学者の渡辺華山は『戊戌夢物語』を著し、幕府の対外政策を批判した。

- 1 A と D
- 2 A と E
- 3 B と C
- 4 B と E
- 5 C と D

17 次の各文のうち、衆議院の優越について、日本国憲法で定められた内容として、正しいものの組合せはどれか。1~5から一つ選べ。

- ア 予算について、参議院で衆議院と異なった議決をした場合に、法律の定めるところにより、両議院の協議会を開いても意見が一致しないとき、又は参議院が、衆議院の可決した予算を受け取った後、国会休会中の期間を除いて三十日以内に、議決しないときは、衆議院の議決を国会の議決とする。
- イ 衆議院と参議院とが異なった内閣総理大臣の指名の議決をした場合に、法律の定めるところにより、両議院の協議会を開いても意見が一致しないとき、又は衆議院が指名の議決をした後、国会休会中の期間を除いて十日以内に、参議院が、指名の議決をしないときは、衆議院の議決を国会の議決とする。
- ウ 衆議院で可決し、参議院でこれと異なった議決をした法律案は、衆議院の総議員の三分の二以上の多数で再び可決したときは、法律となる。また、参議院が、衆議院の可決した法律案を受け取った後、国会休会中の期間を除いて六十日以内に、議決しないときは、衆議院は、参議院がその法律案を否決したものとみなすことができる。
- エ 条約の締結に必要な国会の承認については、参議院が衆議院と異なった議決をした場合に、法律の定めるところにより、両議院の協議会を開いても意見が一致しないとき、又は参議院が、衆議院の可決した条約を受け取った後、国会休会中の期間を除いて六十日以内に、議決しないときは、衆議院の議決を国会の議決とする。

- 1 ア・ウ
2 ア・イ
3 イ・ウ
4 イ・エ
5 ウ・エ

- 18 [1]、[2]、[3]、[4]、[5]、[6]、[7]、[8] の8枚のカードから、異なる2枚を同時に引く。このとき、2枚のカードに書かれた数の積が6の倍数になる確率はどれか。1~5から一つ選べ。

1 $\frac{5}{14}$

2 $\frac{9}{28}$

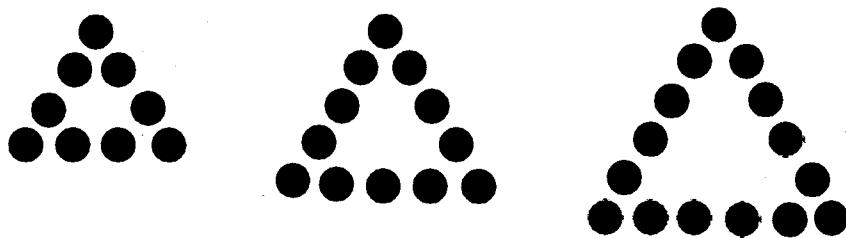
3 $\frac{9}{56}$

4 $\frac{5}{7}$

5 $\frac{1}{4}$

- 19 下の図のように、墓石を正三角形状に並べる。

1辺の個数が、4個、5個、6個のとき、並べる墓石の個数はそれぞれ9個、12個、15個である。墓石の個数が135個のとき、1辺の個数は何個になるか。1~5から一つ選べ。



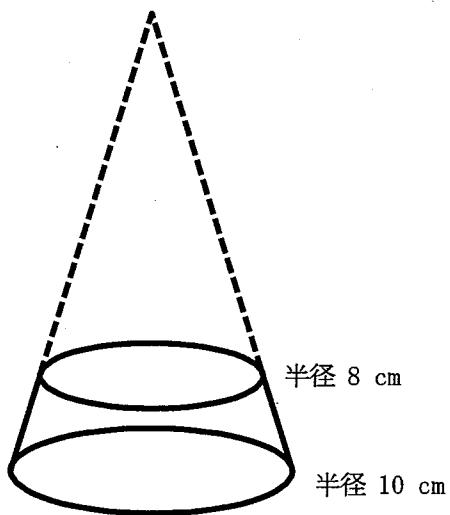
- 1 43個
2 44個
3 45個
4 46個
5 47個

20 多角形について述べた次の各文のうち、常に正しいものはどれか。1~5 から一つ選べ。

- 1 3つの内角のうち、その2つの大きさが 26° 、 58° の三角形は、鋭角三角形である。
- 2 1つの内角の大きさが 60° である平行四辺形の4つの外角の和は、 1080° である。
- 3 五角形で、4つの内角の和が 410° のとき、残りの内角の大きさは、 120° である。
- 4 6つの辺の長さがすべて等しい六角形は正六角形である。
- 5 正十角形では、1つの外角の大きさは、1つの内角の大きさの $\frac{1}{4}$ である。

21 下の図は、底面の半径 10 cm 、体積 $375\pi\text{ cm}^3$ の円錐から、底面の半径 8 cm の円錐を取り除いた残りの立体Vを表している。このとき、この立体Vの体積はいくらか。1~5 から一つ選べ。

- 1 $135\pi\text{ cm}^3$
- 2 $183\pi\text{ cm}^3$
- 3 $192\pi\text{ cm}^3$
- 4 $240\pi\text{ cm}^3$
- 5 $300\pi\text{ cm}^3$



22 下の表は、5種類の異なる気体の性質をまとめたものである。

気体A～気体Eの組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

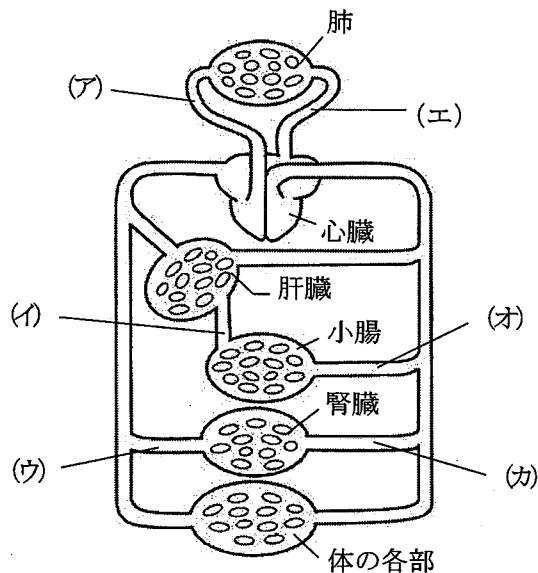
	A	B	C	D	E
色	なし	なし	黄緑色	なし	なし
におい	なし	なし	特有の刺激臭	なし	特有の刺激臭
水への溶けやすさ	少し溶ける	溶けにくい	溶けやすい	溶けにくい	非常に溶けやすい
20°Cにおける密度 (g/L)	1.84 (空気の 1.53 倍)	1.33 (空気の 1.11 倍)	3.00 (空気の 2.49 倍)	0.08 (空気の 0.07 倍)	1.53 (空気の 1.27 倍)
その他の性質など	黒色の酸化銅と炭素を混ぜて加熱すると発生する。	二酸化マンガンにうすい過酸化水素水を入れると発生する。	水溶液は酸性である。	亜鉛にうすい塩酸を入れると発生する。	この水溶液に緑色のBTB溶液を入れると、黄色に変わる。

	A	B	C	D	E
1	二酸化炭素	酸素	塩化水素	水素	アンモニア
2	酸素	二酸化炭素	塩化水素	塩素	アンモニア
3	酸素	二酸化炭素	アンモニア	塩素	塩化水素
4	二酸化炭素	酸素	塩素	水素	塩化水素
5	酸素	二酸化炭素	塩素	水素	塩化水素

23 下の図は、ヒトの体内での血液の循環を表した模式図である。文中の空欄A～Dにあってはまる記号の組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

図の中で、Aは肺動脈を表し、Bは肺静脈を表している。

体中をめぐる血液の中で、栄養分を最も多く含む血液はCの部分を流れ、尿素などの不要な物質が最も少ない血液はDの部分を流れる。

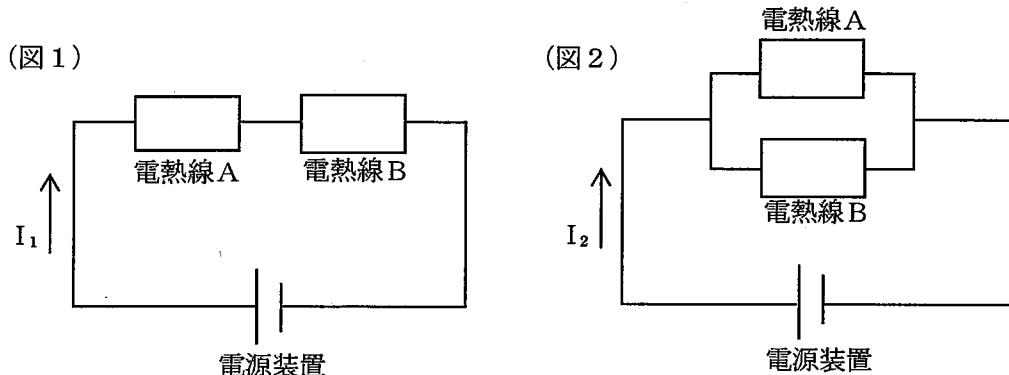


	A	B	C	D
1	(エ)	(ア)	(イ)	(ウ)
2	(エ)	(ア)	(オ)	(カ)
3	(ア)	(エ)	(オ)	(ウ)
4	(ア)	(エ)	(イ)	(ウ)
5	(ア)	(エ)	(オ)	(カ)

24 日本のある地点で、ある日、オリオン座のベテルギウスを観察したところ、午後9時頃に南中した。1か月後の同じ時刻に同じ地点でベテルギウスを観察すると、1か月前より西に移動した位置に見えた。この日、ベテルギウスは何時頃に南中したか。適切なものを1~5から一つ選べ。

- 1 午後7時頃
- 2 午後8時頃
- 3 午後9時頃
- 4 午後10時頃
- 5 午後11時頃

25 図1、図2のように電源装置、電熱線A、電熱線Bをつないだ。それぞれ電源装置の電圧は3.0V、電熱線Aの電気抵抗は 20Ω 、電熱線Bの電気抵抗は 10Ω である。文中の空欄A～Eにあてはまる記号・語句の組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。



電圧の大きさと電流の大きさを測定する場合、電圧計は測定したい部分と[A]につなぎ、電流計は測定したい部分と[B]につなぐ必要がある。

実際に測定すると、図1では電熱線A、電熱線Bに[C]が等しく、図2では電熱線A、電熱線Bに[D]が等しいということがわかった。

電源装置から流れる電流I₁とI₂は大きさが異なり、[E]の方が大きな電流が流れていることがわかった。

	A	B	C	D	E
1	直列	並列	流れる電流の大きさ	加わる電圧の大きさ	I ₁
2	直列	並列	加わる電圧の大きさ	流れる電流の大きさ	I ₂
3	直列	並列	加わる電圧の大きさ	流れる電流の大きさ	I ₁
4	並列	直列	流れる電流の大きさ	加わる電圧の大きさ	I ₁
5	並列	直列	流れる電流の大きさ	加わる電圧の大きさ	I ₂

[26 ~ 28]

次の英文は、Encyclopedia (物知り) と呼ばれる Leroy Brown という名前の子どもが、探偵として活躍する話である。本文を読んで、あとの 26~28 の問い合わせに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典 : Donald J. Sobol, "ENCYCLOPEDIA BROWN #1 Boy Detective"
p.16~p.21

Donald J. Sobol, "ENCYCLOPEDIA BROWN #1 Boy Detective"

(注) *BROWN DETECTIVE AGENCY: ブラウン探偵事務所

*No case too small: 些細なことでも引き受けます

*¢: セント (アメリカの通貨単位) *creek: 小川 *junk yard: 廃品置場

26 本文中の [①] ~ [⑤] に入るものを次のA~Eからそれぞれ選んだとき、最も
適切な組合せとなるものをあとの中の1~5から一つ選べ。

- A The tent is mine
- B I'll do both
- C You watched me put it up here last week
- D I need your help
- E You are in my tent

- 1 ①A ②C ③E ④D ⑤B
- 2 ①D ②B ③A ④E ⑤C
- 3 ①D ②A ③E ④B ⑤C
- 4 ①D ②A ③B ④E ⑤C
- 5 ①E ②C ③B ④D ⑤A

27 次の①～⑤の各英文が本文の内容にあってる場合はT、あってない場合はFとして表したとき、最も適切な組合せとなるものをあとから一つ選べ。

- ① Encyclopedia was waiting for somebody with a problem, fishing off the bridge.
- ② Encyclopedia took down the sign of BROWN DETECTIVE AGENCY because no one visited him.
- ③ Clarence paid 25 cents to Encyclopedia for his problem.
- ④ Clarence said all members of the Tigers were strong.
- ⑤ Six boys of the Tigers repaired all the holes in the tent.

- 1 ①T ②F ③F ④F ⑤T
- 2 ①F ②F ③T ④F ⑤T
- 3 ①F ②F ③T ④T ⑤F
- 4 ①F ②T ③T ④F ⑤T
- 5 ①T ②T ③F ④T ⑤F

28 次の英文は、本文中の下線部で Encyclopedia が話したと考えられる内容をまとめたものである。本文の内容にしたがい、(①)、(②)に当てはまる語の組合せとして最も適切なものをあとから一つ選べ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：Donald J. Sobol, “ENCYCLOPEDIA BROWN #1 Boy Detective”
p.103

Donald J. Sobol, “ENCYCLOPEDIA BROWN #1 Boy Detective”

- 1 ①dry ②dry
- 2 ①dry ②wet
- 3 ①wet ②dry
- 4 ①wet ②wet
- 5 ①dry ②warm

- 29 小学校第6学年の国語の授業で、「本のよさを伝え合おう～ブックトークを通して～」という単元を設定した。その学習活動の概要を次に示している。次のア～キの各文について、小学校学習指導要領（平成29年3月告示）に照らし、この単元全体で指導する事項や留意点に関する記述として最も適切な組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

単元名 「本のよさを伝え合おう～ブックトークを通して～」

単元計画（全5時間）

学習活動	
第一次 （1時間）	<ul style="list-style-type: none"> ○ゲストティーチャーのブックトークを聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーのブックトークを通して、ブックトークのポイントをつかむ。 ○ブックトークで紹介する本を選ぶ。 ○聞き手が関心をもつブックトークにするための工夫について考える。
第二次 （3時間）	<ul style="list-style-type: none"> ○紹介する本の良いところを伝える方法を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・紹介する本の良いところをいくつかのポイントに絞り、クイズを用意したり、絵を描いたりして、紹介する本の良さが伝わるための方法を工夫する。 ○自分が考えた工夫を取り入れながら、紹介する本のブックトークのシナリオを書く。 <ul style="list-style-type: none"> ・選んだ本の良さは何か、どんな人におすすめか、本をどのように提示するかなどがはっきり分かるようにする。 ○ペアでブックトークの練習をして、紹介する本の良いところがうまく伝わるようになる工夫しているところやさらによくなるためのアイデアを伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・誤解されやすい同音異義語を避けたり、分かりやすく伝わるように間の取り方に気をつけたりして、音声化の工夫を意識する。
第三次 （1時間）	<ul style="list-style-type: none"> ○学級を6つの班に分け、班ごとにそれぞれがブックトークをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・紹介する本の良いところが伝わるように工夫してブックトークをする。 ・それぞれのブックトークの良かった点を伝え合う。 ・自分のブックトークがどうだったか、聞き手の反応を基にして振り返る。

- ア 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。
 イ 話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。
 ウ 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。
 エ 身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選びること。
 オ 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などに

について、叙述を基に捉えること。

カ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。

キ 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くこと。

- 1 ア・エ・カ・キ
- 2 イ・ウ・カ・キ
- 3 ア・イ・オ
- 4 ア・カ・キ
- 5 ウ・エ・カ

30 小学校学習指導要領（平成29年3月告示）算数における、第5学年の内容「D データの活用」には、次のような記述がある。

- (1) データの収集とその分析に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
- (イ) データの収集や適切な手法の選択など統計的な問題解決の方法を知ること。

以上のことふまえ、小学校学習指導要領解説算数編（平成29年7月）において、統計的な問題解決には5つの段階があるが、次のうち、5つの段階にないものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 分析
- 2 結論
- 3 計画
- 4 再考
- 5 問題